

# General Pause

No. 5 2014. 4. 24八幡市民吹奏楽団

公民館祭り、お疲れ様でした。個人的には残念な反省点がいくつかありますが、聴きにきた母（楽器は全くしません）が、人数も増え音もしっかり聞こえて昨年より全体的によくなったと言っていました。特に女心の歌がよかったそうです。さて、ゴールデンウィークも間近となりましたが、何か予定は立てましたか。私は山でリフレッシュしてきます。皆様もよい休日をお過ごしください。

## ○練習計画

月	日	内容
5	1	夏祭りの曲・初見
	8, 15, 22, 29	夏祭りの曲 ※曲目が決ってないので、詳細は練習時に口頭にて連絡します。（運営者より）
その他	■バーベキュー 日程調整中（5月） ■翌月の練習日：6月5日、12日、19日、26日	

## ○本番予定

日にち	時間	内容	場所
6/22（日）		第1回 団内アンサンブル発表会	男山公民館
夏		公団の夏祭り	団地
秋		音の祭典	

## ○演奏会情報

日時	場所	内容・一言	出演団体（出演者）	その他
4/27（日） 13:00 開場 14:00 開演	京都コンサートホール （小ホール）	第16回 定期演奏会 ・レ・ミゼラブル ・ウエストサイドストーリー ・キャッツ 等	フルートアンサンブル メヌエット （新田さん、藤田さん、 木下さん、館さん）	無料
5/18（日）	枚方市民会館（大ホール）	枚方フィルハーモニー	（館さん）	
5/18（日）	楠葉 生涯学習市民センター （2階 大集会室）	市民センター・5月祭	WENT（根本） 他、枚方市の団体	無料
5/25（日）	八幡市文化センター （大ホール）	第43回定期演奏会 ・ポロディンのイーゴリ公序曲 ・プロコフィエフのVnコンチェルト	八幡市民オーケストラ （野口さん？）	

オーケストラなんて…クラシックなんて…って感じだと思いますが、今回のプログラムは吹奏楽奏者にも楽しんで頂けると思います。オーケストラはアマチュアですが、コンチェルトのソリストも客演指揮者もプロです。チケットお渡しします。（興味のある方は野口さんまで。）

※その他、詳細を会報担当までお知らせください。

## ○パート紹介

### Sax パート



1枚の写真には、7人が写っている。うち6人はサクスが首からぶらさがっている。妻が正之助に見せた写真には、7人が写っている。うち6人は、サクスを首からぶらさげている。「ワタクシの所属している吹奏楽団のパートの集合写真ですよ。」と妻は正之助の前に写真を差し出した。「へえ〜、たくさんいらっしやいますね。」と相槌を打つ正之助。「前から順番に紹介しますね。」妻はそう言うと、順番に紹介を始めた。「前列の真ん中に座っている方が松本さんです。海女士の漁協を紹介してくださったトランペットの野口さんと親友なのです。バリトンサクスを吹いておられます。Face Bookではキレキャラのナイスガイで通っています。」妻は指でさし、そう紹介を

する。「バリサクですか。格好良いですね。」正之助は感心した。「松本さんの右となりが、酒井さん。」妻はそう言って指をずらした。「アルトサクスを吹いています。原付に乗っているのですが、30キロ以上は出さないと決めているそうです。」続けて話をした。「安全運転なのですね。」正之助は感心をする。「そして、松本さんの左となりが光島さん。」と、妻は空いている手の指で指差した。「酒井さんの高校の後輩でテナーサクスを吹いています。この春から美容師の卵なのです。ちなみに、酒井先輩の原付は遅い。といつも文句を言っているのですよ。」と紹介をすると、正之助は「いつもですか?」とあきれ返った。「2列目に行きましょう。酒井さんの後ろの端、写真で言う左端に立っているのが、北野さん。」と妻は言いながら指の位置を動かした。「アルトサクスを吹いています。なんでも、さくら公園で一人さみしく練習しているところを野口さんにナンパされて入団されたそうですよ。」と妻の紹介に「なんとわかりやすい勧誘ですね。」と納得をする正之助。「ただ、・・・。」妻の顔が曇る。「どうしたのですか?」と正之助の問いに、「彼女、高校生のころはクラリネットだったらしく、クラリネットに戻るかも知れないのですよ・・・。」と妻の言葉にはさみしさが感じられる。「おや。それは残念なのか良いことなのかわからないですね。」正之助も困惑していた。気を取り直し、妻は紹介に戻った。「そのとなりが古谷さん。ソプラノサクスを吹いています。とても料理上手な方で、パンもご自身で焼かれるのですよ。去年のBBQの時に焼いて持ってきてくださって以来食べていませんが。ちなみに、酒井さんと光島さんの高校のだいぶ年上の先輩です。」と話した。「だいぶ上・・・、ですか・・・。」と指折りながら、何か言いたげな正之助であった。「そのとなりが石田さん。アルトサクスを吹いています。」と妻が指をスライドした時、「おや、彼女。最近車の上でトランペットを吹いたりしていませんか?」と正之助は言った。おそらく、とある女優に似ていると言いたいのだろう。「ご本人も“似ている”とめっちゃめっちゃ言われますよ。とおっしゃっていましたよ。」と妻は言った。続けて指をスライドさせ、「最後。スーツを着た人が澤田さん。テナーサクスを吹いています。仕事が忙しすぎて滅多に練習に来ないのです。なんでも、午前7時前から夜9時過ぎくらいまで会社にいるそうですよ。それに、最近は社命でゴルフを始めないといけなとか何とかで、あんなどこにいくかわからないような競技は遊びとは言えないだろ。とぼやいていましたよ。」という妻の説明に「社畜になってはいけませんよ。」と正之助は同情した。「ちなみに、松本さん、古谷さん、北野さん、石田さん、澤田さんの5人でLes Filamentsってサクスアンサンブルの活動をしているのですよ。」妻は自慢げに言った。「あ、Les Filamentsって知っていますよ。5本中3本がYANAGISAWAを吹いていて、ソプラノがシルバーソニックで、テナーとバリトンが992シリーズの赤ベルを使っているビジュアル系サクスアンサンブルでしょ。確か、去年の音の祭典で華々しくデビューしたと聞いていますけど、今は活動休止中なのでは無かったですか?活動しているのですか?」と正之助は返す。「ビジュアル系って・・・、まっ否定はできませんが・・・。それに、6月のアンサンブルから活動を再開するのですよ。」と妻は言った。